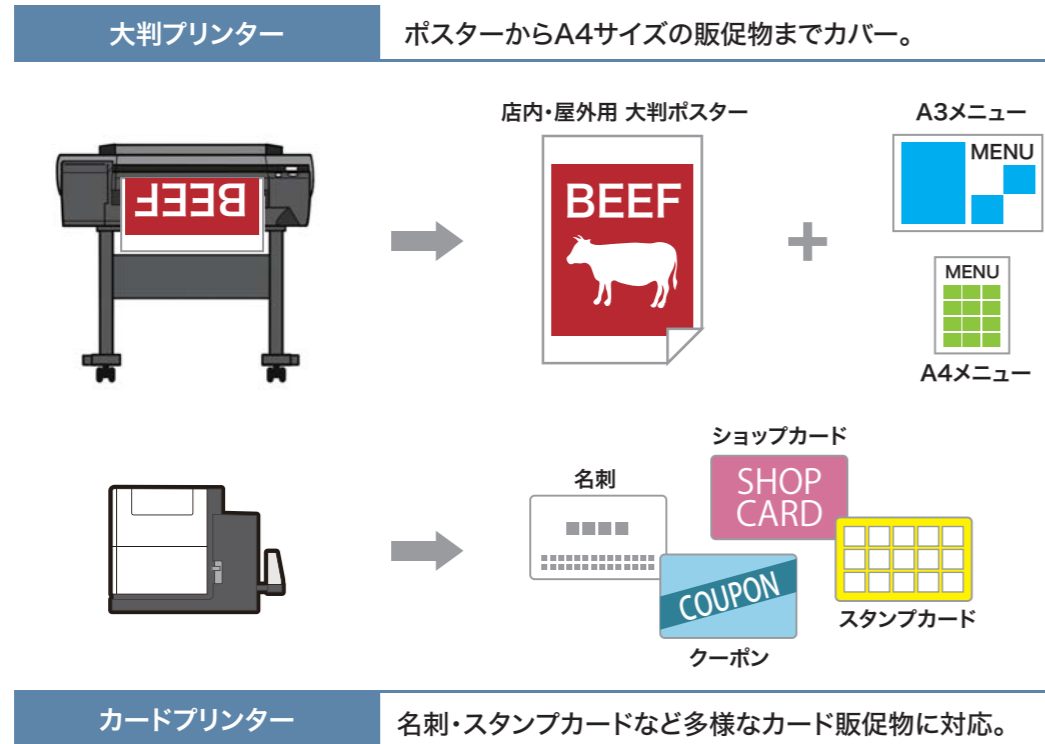


大判からカードサイズまで網羅する トータルプリンティングソリューション

大判のポスターから中型のメニュー・チラシ、カードサイズのクーポン券・名刺まで
すべてのサイズを網羅し、店舗のニーズにタイムリーに応えます。



imagePROGRAF

きれいに。カンタンに。
ポスター作成の実用性を追求した
A1ノビ対応モデル



iPF6400SE

本体標準価格
298,000円(税別)
専用スタンド
50,000円(税別)

- A1サイズも約1.1分(コート紙)の高速出力
必要なときにすぐポスターが作成可能
- 鮮やかな赤の再現性で販促効果がアップ
- フィルムや耐水メディアなど、多様な用紙対応と高耐候性
のぼりや電飾看板、屋外ポスターなどが作成可能

COLOR CARD PRINTER

紙もプラスチックもシール紙も。
高精細&高速。
1台3役のコンパクトモデル。



CX-G2400

本体標準価格 398,000円(税別)

- 50枚/分の高速出力で、
名刺・スタンプカードの大量印刷もすぐに対応可能
- 小さなスペースにも設置できるコンパクト設計
- 専用ソフトで思い通りのデザインをかんたん作成
- 名刺などの紙メディアに加え、
高級感のあるプラスチックカードも印刷可能

●Canon、Canonロゴはキヤノン株式会社の登録商標です。●本紙に記載されている会社名、商品名は、一般に各社の登録商標または商標です。●記載の内容は2017年12月現在のものです。●弊社の都合により予告なく変更させていただく場合がありますのでご了承ください。

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。



キヤノン ホームページ

canon.jp/solution

キヤノン 導入事例一覧

canon.jp/solution-case

Canon キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON STOWER

●お求めは信用のある当社で

2018年1月現在

Canon

Solution
REPORT

ソリューションレポート

導入事例 株式会社 三協ファーム 様

内製化により
タイムリーな集客・販促を実現し
ビジネスチャンスを
逃さずとらえることが可能に



Client Profile



株式会社 三協ファーム

飲食業

従業員数: 107名(アルバイト含む)

※2017年12月21日現在

所在地 : 熊本県熊本市西区田崎町430-11

創業 : 昭和52年6月

資本金 : 1,000万円

事業内容 : ・レストランの経営・企画・運営及び管理、
・ホテル・旅館の経営並びに土産店の経営、
・農業の経営、
・農業作業の代行・請負・受託、
・不動産売買・賃貸・仲介及び管理業務、



自社牧場で育てたこだわりのあか牛を、 熊本県内11店舗で提供する株式会社三協ファーム

霜降りと赤身の黄金比を実現した「甲誠牛」をはじめ、
大自然に恵まれた阿蘇の地で丹精込めて育てた
新鮮なあか牛の提供で信頼を集める三協グループ。
生産を行う甲誠牧場、食肉卸・加工の三協畜産とともに
グループの中核を担うのが、飲食店経営の株式会社三協ファームです。
この数年で店舗数を大幅に拡大し、急成長を続ける同社では、
めまぐるしく変化する事業展開に対応すべく
ポスターや名刺の内製化を検討。
キヤノンの大判プリンターとカードプリンターの導入により、
コストも抑えつつ、タイムリーな集客・販促を実現しました。
外注から内製化に切り替えた詳しい理由や
導入前後での業務の変化、今後の展望などについて、
三協グループの統括執行役員を務める岩本氏と
三協ファームの本部で実務を担当する
藤田氏、熊迫氏の御三方にお話を伺いました。

01 導入背景

新規出店のスピード感に 外注では追いつかなくなってきた

自社牧場で育まれた鮮度抜群のあか牛をメインに、焼肉店やイタリアンなどさまざまな業態の店舗を幅広く展開し、急成長を遂げている株式会社三協ファーム。同社では、以前まで店頭のパスターからスタッフの名刺までほとんどの印刷物を印刷会社に外注していました。しかし、この約2年間に2店舗から11店舗まで店舗数を拡大。次から次へと新たな事業展開が続く状況の中、印刷物へのニーズも日に日に増してきていました。

納品まで1週間も待てない

藤田氏は当時を振り返り、次のように語ります。「例えば名刺を注文すると、納期はだいたい1週間ぐらい。土日を含めば、もっと時間が掛かっていました。以前はそれでもよかったですけど、このところ、とにかく新規出店が続いているものですから・・・何か発注するたびに1週間待たされていたのでは、敵わない。一度決定した後で内容が変更になったり、刷り直しが必要になるケースも多く、現実問題として、外注では賄えなくなってきたのです」



統括執行役員
岩本 尚弘 さん



藤田 ふきさん



熊迫 智子 さん

02 選定理由

外注しながらのクオリティを 短時間かつ低コストで実現

同社が外注していたのは、店舗に貼るポスターやメニュー表、そして従業員が使用する名刺など。印刷会社への外注をやめ、自社で製作するとなると、カードサイズからポスターサイズまで幅広いサイズをカバーするプリンターを導入する必要があります。そんな時、岩本氏が訪れたのがある展示会でした。「展示会で特に目を惹いたのが、キヤノンの大判プリンターであり、カードプリンターでした」

印刷会社と遜色のないクオリティ

「やはり写真の発色というか、圧倒的な高画質ですね。実際に刷ったポスターも見せてもらいましたが、それまで印刷会社をお願いしていたものと全く遜色のないレベルでした」「また、想像以上だったのがスピードとコスト。例えばカードプリンターなら、1分間に50枚という速さでプリントできて、コストについても、外注だとだいたい1枚25円から30円はするのに対しこちらは1枚3〜4円と比べものにならないくらいリーズナブル」

時間とコストの削減にもつながる

「それまでも結構な量を印刷していましたが、今後も出店を続けていく予定ですからね。これはかなりの時間とコストの削減につながるなという感触がありました。もともと複合機などもキヤノン製品を使用しており、サポート体制などに関しても全面的に信頼していました」大判プリンターimagePROGRAF iPF6400SEとカードプリンターCX-G2400の導入が決定しました。

03 導入後の成果

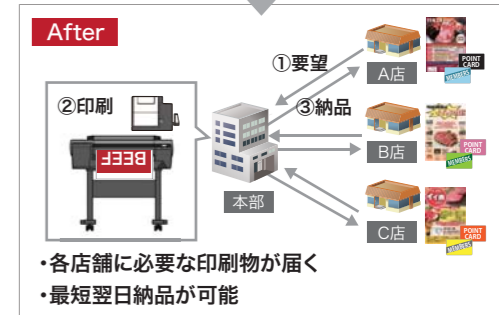
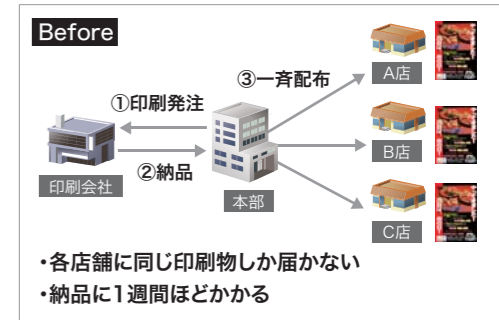
デザインから印刷まで社内で完結するので 積極的に集客・販促を仕掛けられる

各店舗からの要望にもきめ細かく対応

前出の藤田氏は、導入の成果を次のように語ります。「外注の印刷物では時間とお金をかけても、各店舗共通のものでした。大判プリンター導入後は、デザインも含めすべて自社でやっているの、店舗ごとに異なる内容のポスターを必要な枚数でつくることができ、A4サイズやA3サイズのメニュー表もつくれます」「カードプリンターは、もともと想定していた名刺だけでなく、ショップカードやポイントを貯めて景品と交換するスタンプカード、ドリンクチケットなど、さまざまな用途で使用しています」「内製化最大のメリットは、各店舗発案のイベント・キャンペーンにすぐに対応できることです。そのポスターやカードがお客様との会話のきっかけにもなりますし、集客につながります。現場から要望が来ることもあれば、本部で企画することもありますが、より積極的な販促を仕掛けられるようになったのは大きいと思います」

市販のソフト一つでデザインも簡単

また、社内のデザイン担当としてプロさながらの腕前で同社の販促物制作を一手に請け負う熊迫氏は、「現場からのオーダーで、最近ではほぼ毎日デザイン業務を行っています。この仕事を任された時は全くの初心者でしたが、素人でも簡単に使えるデザインソフトが出ているので一度使い方を覚えてしまえばレベルの高い成果物ができるようになります。おかげさまで皆さんからもお褒めの言葉をいただけるようになりました」と語ります。



04 今後の展開

さらなる店舗拡大を後押しする存在として 今後もその情報伝達力に期待

傘下の12店舗から個々に要望を受け、さまざまな印刷物の制作にフル稼働している2台のプリンター。この先のビジョンなども含めて、最後に岩本氏にも感想を伺いました。「費用対効果でいうと、抜群です。店舗の中で何か情報を伝えるには店内ポスターが一番有効なので、今売りたいものをすぐポスターにしてアピールできるというのは、私たちにとって非常に価値があることです。1週間単位でメニュー表の差し替えができるのもいいですね。最近ではラミネートが不要な耐水ポスター用紙を使って、飲食店の外に置くA型スタンドの看板も制作しているのですが、雨に濡れても気にする必要がないので助かっています。また、カードプリンターもどんどん用途が広がって、各店舗から次のアイデアが続々と出てきています」

各店舗ごとに特徴のあるものをつくりたい

「当社では、より一層牛の育成に力を入れていくというグループ全体の方針の下、今後オリジナルブランドである「甲誠牛」をより前面に打ち出してさらなる店舗数の拡大を図っていきたくと考えています。引き続き、その広告、告知を担ってほしいと思いますし、各店舗ごとに特徴のあるものをつくれたら面白いですね」

